

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

2月開催分 意見内容

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
植田	60代	男性			○			植田校区市民館の稼働率が高いのは、集会所がなくてここを使っているからである。それを考慮すると平均値まで落ちるのではないかと思う。
植田	50代	男性	○				○	方向性は正しいと思う。推進してください。
植田	50代	男性		○			○	教室倉庫とか運動場は駐車場
植田	50代	男性			○		○	地区市民館は料金がかかるため低いと思う。校区市民館はまずまず。

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ
 テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」
 テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」
 テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

2月開催分 質問等(一部意見を含む)と回答

※回答等が空欄のものについては、上の意見と関連しているため(会話形式等)、こちらに掲載しています。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
植田	70代	男性				○	インフラの老朽化の説明で水道施設は老朽化しているという話だが、豊橋も民営化を考えているか？	水道事業における計画・生産・供給・品質保証部門に関しては、長年培われた水道技術を活用して直営にて実施していきます。	浄水課	
植田	70代	男性				○	人口減少の対策として具体的にどんな対策をしているのか？	若者の移住・定住を促進するため、企業や大学と連携した就職支援や若者の主体的な活動への支援を行っています。また、子育てしやすいまちづくりのため、結婚・妊娠・出産への支援や幼稚園・保育園の保育料の補助、仕事と子育てが両立できる環境づくりを進めています。	未来創生戦略室	
植田	60代	男性				○	65歳以上になると働きたくても制限があって働けないということをよく聞く。高齢者の雇用対策をしているのか？	高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献することを目的とした組織である豊橋市シルバー人材センターに補助金を拠出し、地域の高齢者の雇用促進の取組みを実施しています。	未来創生戦略室 長寿介護課	
植田	60代	男性				○	小中学校の教室が空いているということだが、小学校を統合するという考えはあるのか？	学校の統合については、対象となる学校、時期、方法など具体的には決まっていますが、一つの目安として、複式学級が見込まれる場合、保護者や地域の皆さまにご意見を伺いながら統合に向けて検討していきます。	教育政策課	
植田	60代	男性	○				(公共施設等総合管理方針第4章の小中学校の適正化イメージについて) そうなると投資資金というか、金が要るだけということになる。	そのまま残しておくならお金がかかるのはもっともなことです。それで複合化の話を見せていただきました。学校を改修する際に空きスペースに市民館機能を入れることを考えています。不要になった市民館の建物を解体し、用地が学校の外にあるならこれを売却して財源を確保するという考えも持っています。	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
植田	60代	男性	○			○	統合して一方の空いた土地を住宅用地で売って財源にし、人口を増やす。複合化の話があったが、5区には集会所があったが、市営住宅ができてその中に公園ができて市営住宅の集会所ができた。5区の集会所は市営住宅建設用地の中にあっただけで、それを壊して市営住宅の集会所と一緒に使いたいという話だったが使えなくなったといういきさつがある。それ以降5区の集会所がなくなったのでこの市民館を使っているが、ここまで来るのは大変である。本来市営住宅の集会所を使わせてもらうという話が一番いいのだけれど、その中に一つの自治会があって反対者がいて使えないという流れがある。今年も使える方向で話をしているがやっぱり反対者が出てくる。市は一切タッチしないということである。この話が小学校の中に市民館を入れるという話に当てはまるかどうかかわからないが、同じような考え方を取ってゆくと、市の管轄でやっているなら、使えるようにしてもらおうが一番良い。そういう意味では小学校の空いているところに市民館を入れていくのは必要なことだと思う。ただ資金の問題がある。資金のことを考えると統合も一つの方法かと思う。	校区施設の現状の資料を見ていただくと、もともと過大校で分離した学校が人口減少によって遊休空間ができていくことがわかります。理屈としては、増えために造ったのであれば減ったら元に戻せばいい、という考え方もありますが、厳しいところもあるので、複合化という考え方を示しています。しかし、ご意見はこれから考えていかなければならない問題だと考えています。	資産経営課	
植田	70代	男性				○	2区の公民館は古くて、高齢者が多く敬老会をするときにも、和式トイレを使わなければならない。今は汲み取り式なので浄化槽（下水がないので）にしたと考えている。ところが、浄化槽の大きさ（○人槽）は建物の面積によって決められるので、公民館の面積からすると浄化槽が大きなものになって、何百万という経費が必要になってしまう。しかし、それだけの人数が入るわけではないし、年に何回かということなので、使う人数に見合ったものにするなど、基準を柔軟に考える事はできないか？市民館を使えばいいという話もあるが、高齢者は市民館までなかなか来れない。近くにある所なら足を運べるが、遠くにまで行って参加したくない。浄化槽を造りたいが、大きさはやはり建物の面積で判断される。それを何とかしてほしいが、こういう意見交換会で意見を出してもその返事がなかなか返ってこないだろうと思う。結局豊橋だけで決められないことは、県に聞いたり国に聞いたりしなければだめだということになるのだと思う。その辺をもうちょっと柔軟に考えないと人口は増えてこないだろう。テレビで住みやすいまちのことをやっていたが、若い世代がどんどん増えている町がある。そういう住環境のことも考えていかないと若い人がどんどん外に出て行ってしまふ。	公民館は町の所有なので、補助金を使ってということになりますが、補助金は限度額がありますので、工事費の負担は大きなものになると思います。集会場は町にとって重要なものということを知りた上で、個人的な意見を言わせていただきます。町管理の公民館は、将来少子高齢化が進んでいくと、統合という考え方が出てくる可能性があります。町持ちの公民館の維持管理をする人が減ってきた場合、①公民館の建て替えをするかどうか②距離は遠くなりますが空き教室があれば、公民館機能を学校に入れることについてはどうか、この2点についてご意見を頂きたいと思います。市の考え方がいいたければ、いずれ建て替えが必要な時期が来た場合、複合化を考えた建物にするなら、そこがみんなが集まる場所になって、地域コミュニティ活性化につながるのではないかと思います。それで、①遠くなる人も出てくるのであくまでも町で建て替えるのか②遠くなったとしても複合化した方がメリットがあると思われるのか、ご意見を頂ければと思います。	資産経営課	
植田	70代	男性		○		○	植田は区ごとに公民館を持っている。3区は同じ場所に建て直した。小学校は移転せず、今ある場所で複合化をすると思う。複合化すればこの建物をなくすメリットがあるのでそれはそれでいいが、高齢者は歩いてそこへ行くのが大変なので、催し物しても集まらない。それで、今ある場所で小さなものにしてもいいので、そこにあれば高齢者も集まることできる。それほど金をかけなくてもいい。でも、汲み取り式では来ない。今回便座だけ洋式にしたら利用頻度が高くなった。	公民館機能を学校に入れて複合化した場合に使える距離というのはどのくらいでしょうか？500m位でしょうか？	資産経営課	
植田	70代	男性				○	考えたこともないのでわからない。		資産経営課	
植田	60代	男性			○		敬老会は家族が送ってきてくれるのでいいが、自治会の役員は高齢者が多い。そのときは（市民館まで）遠いと感じる。		資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
植田	60代	男性		○			小学校に入った時に、休憩時間などに子どもたちの声がうるさいということはないか？	<p>当然ながらあるかもしれませんが。逆に授業中にカラオケがうるさいということがあるかもしれません。共存する以上そういう問題はありますが、それは今わかっているので、実際に複合化する時にはプランから考えていくこととなります。</p> <p>他の校区でも出たことですが、高齢者は自分の子どもより孫やひ孫と接しているのが一番いいとおっしゃっています。怒ることもなくニコニコしていられるので健康のために良いという話もあって、できれば子どもを身近に見られる場所がいいという意見もありました。そういうことを考えると、学校を全面改修する段階で、教室を入れ替えて、1階にそういう施設を入れて、2階以上、あるいは別棟に普通教室を入れるというプランもあり得ます。もう一つはセキュリティの問題もあって、入り口を分けるとかいうことも十分考えていかなければならないことは分かっています。その時点でまた意見を出していただくことになると思います。</p>	資産経営課	
植田	70代	男性		○			空き教室の利用というよりも建替えた時のことか？	<p>建て替えるはそれでいきたいと思いますが、現状空いているところが、多いところでは1000㎡以上出ています。</p>	資産経営課	
植田	70代	男性		○			(学校の教室が) 空いているところについてはどうなるのか？	<p>まだ手を入れていない学校は教室配置を見直して、市民館と教室のエリアを分ければ、音がうるさいということもある程度緩和されると思います。市が考えている複合化というのは、空いているから使ってくださいということではありません。あくまでも校区市民館の機能を持っていくことを考えています。なおかつ公共施設の有効活用として、例えば夏休みなどには家庭科室、図工室、パソコン室は空いているので、体育館やグラウンドの夜間開放と同じような形で、児童生徒がいない時にパソコン教室をやってもらったり、図工室で子どもたちと一緒に物を作ってもらったりということができると考えています。これができるれば、学校が眠っている時間が使われる時間になります。市民館の面積(360㎡くらい)を移転した上に、さらに土日などの休日はもっと拡大して使えることとなります。改修の時にはそういうことも考えていきたいと思っています。校舎の大きさは様々なのでどう配置にするか、実際にプランを立てるときにはご意見を伺っていきたいと思っています。</p>	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
植田	70代	男性	○	○				地域格差ができることになるね。	整備をしたところとしていない所では、短期的な目で見れば確かにそうかもしれませんが。ただ、今のままでいけば何も変わらないので、これが平等なのかという話になります。複合化をして面積を減らさないと同じだけお金がかかります。将来、人が減っても同じだけお金がかかることになるので、できるところは複合化することによって後世にかかるお金を減らせれば、複合化されていない所にもお金が回りやすくなって、改修など手を入れることが可能になると考えています。それが平等か平等でないかの議論はあると思いますが、私共としてはそういったことも考えながらやっていきたいと思っています。いかがでしょうか？	資産経営課
植田	70代	男性	○					お互い少しは苦勞することもやむを得ない。		資産経営課
植田	60代	男性	○					複合化は豊橋ではまだやっていないのか？	市が考える複合化はまだやっていません。校区市民館と体育館が一緒になったものが10館くらいありますが、共有スペースがありません。したがって、施設としては複合化されていますが建物としては併設です。市が考えている複合化は、機能の拡充をしながら共有スペースを持ちたいというものです。建て替え中の高根小学校は、そういう複合化の要素を取り入れた学校となっています。市が考えている複合化とは少し違いますが、空き教室の活用例として、児童クラブや防災倉庫として利用している事例はあります。	資産経営課
植田	60代	男性		○				児童クラブは小学校の中でやっているのではないかな？	平成30年度は公営児童クラブが市内に50クラブあり、そのうち小学校の教室を使っているのは16クラブです。その他は学校敷地内に児童クラブの専用の建物を建てているものや校区市民館の児童研修室等を使っているケースがあります。	こども家庭課
植田	70代	男性			○			地区市民館の利用率が低いのは有料だからと思う。使用料が高いからボランティアでやろうとしてもできない。	お金を払って行くのは嫌だということがありますか？	資産経営課
植田	70代	男性			○			地区のみんなを集めて何かやろうとしても、使用料を払って皆さんには負担させるなんてできない。集まる時に会費を取ればやれるかもしれないが、それでは集まらない。		資産経営課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等 内容	担当課 回答等	担当課
			1	2	3	その他				
植田	70代	男性			○		図書室を利用するが集会室でやらなければいけないということか？	稼働率を高めるために集会室を使用してくださいという訳ではありません。これまで通り図書室をご利用ください。	市民協働推進課	
植田	70代	男性			○		公民館の浄化槽を設置する時に実情に合わせてるようにルールを直しなさい。	浄化槽の件は市ではどうにもならないことです。	資産経営課	
植田	70代	男性			○		市でどうにもならないなら、市は上の方に言ったら良い。	許認可するところは法律上できなければならないと言ったところですが、市には相談窓口があります。	資産経営課	
植田	60代	男性				○	防火クラブの人が「南陵地区市民館は指定避難場所になっていないから、台風時でも開けてくれないけど、何とかならないか。」という話をしていたが、どうして南陵地区市民館は指定避難場所になっていないのか？	南陵地区市民館は第一指定避難所として指定しており、昨年度の台風時にも避難所として開設しております。なお、市内の校区市民館及び地区市民館は全て第一指定避難所として指定しています。	防災危機管理課	
植田	60代	男性				○	磯辺から二川に向かって道路の下に下水管を入れていった時くらいに聞いた話だが、二川の下水を受けるためにこの工事をしているということだった。そして「二川が済んだら今度は植田から大清水、老津、杉山の方からの下水を受け入れて中島処理場で処理していきます。処理量が増えれば中島処理場を大きくできる場所はとってあります。」と聞いている。それで、向こうが済んだらこっちの工事に入ると思っていたので、当時の自治会長が、下水が入るので各家庭で負担金に備えて貯金しましょう、と説明したのだが、いまだにこないのはおかしいと思う。植田が農業集落排水をやらないのは公共下水道に位置付けられているからだという話だった。なぜいまだにやらないのかと思って、少し前に下水道の計画変更があったので、それを見たらこちらの方は何も色が塗られていない。全部各家庭の浄化槽でやるということで、全く切り離されてしまった。なぜそうなっているのか？疑問になっている。	磯辺から二川に係る下水道管を整備した、平成11年度頃の下水道基本計画には、植田地区が計画区域として記載されていましたが、実際の整備時期については未定でした。その後、人口減少など社会情勢の変化を踏まえ、平成27年度に計画の見直しを行いました。その結果、下水道未整備の市街化調整区域については、ほとんどの地区において採算が得られないことから、浄化槽区域として設定を行いました。	下水道整備課	